

令和2年度 自己評価結果公表シート

学校法人寺西学園 東香里丘幼稚園

1. 園の教育目標

「つよく・たたく・ほがらかに」

変化や創意に富んだ保育内容で、園児の心と身体をバランスよく、のびのびと育てる。

1. 健康な心と身体を育て、自らの生きる力を養う。
2. 多くの人と親しみ、支えあうための自立心を育む。
3. 自然・環境や社会のできごとなど、身近なことに積極的にふれあう力を育てる。
4. 自ら思っていることを積極的に表現し、相手のメッセージや言葉を聞く態度を養う。
5. 豊かな感性を育て、感じたこと考えたことを素直に表現する意欲を養い、創造性を豊かにする。

2. 本年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標や計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

1. 新型コロナ対策への取り組み強化

- ・新型コロナウイルスの感染拡大により緊急事態宣言が発令されるなど、国内において大きな混乱を招く事態となっている。
- ・子どもたちの安全を最優先に考え、幼稚園が果たすべき役割を改めて考えていく。

2. 新たな保育への取り組み

- ・アフターコロナを見据えた新たな保育を検討するなど、これまでの常識にとらわれない取り組みや環境整備の検討を進めていく。

3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
新型コロナ対策への取り組み強化	<ul style="list-style-type: none">・まずは新型コロナウイルスについて学び、情報を整理した上で正しい理解が進むよう職員間での打ち合わせを綿密に行った。・これまでも常日頃から園児に指導してきた「早寝・早起き・朝ごはん」「手洗い・うがい」等の基本となる取り組みを改めて見つめ直し、継続してしっかりと行っていくよう努めた。・保育室内や園児がよく触れる道具類については消毒作業を徹底して行った。・感染症対策に取り組むと同時に、外での自由遊びや室内での保育を織り交ぜながら、子どもたちに過度のストレスがかからないよう配慮しながら保育を進めた。
新たな保育への取り組み	<ul style="list-style-type: none">・始業式や終業式も分散開催とした。・給食を食べる時は向かい合って座ることがないよう、ランチルームの机の数を増やすなど、配置にも気をつけて取り組んだ。・運動会や音楽発表会についても保護者の参加人数を制限するなどみんなで楽しみつつ、感染リスクを減らす取り組みを進めた。

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結 果	理 由
A	<ul style="list-style-type: none"> ・未だに新型コロナの感染状況は収束しておらず、それらの対策や対応が続く一年となったが、その都度、幼稚園からお手紙や一斉送信メールで情報提供を行うなど、保護者が不安なく子どもを幼稚園に通園させることができるよう取り組んだ。 ・まずは各職員がしっかりと消毒作業を行っていくこと、また、できるだけ多くの人数が一堂に会することがないように、あらゆる行事を分散開催に切り替えるなど、全ての保育の取り組みを見直し、新たな方法についても協議・相談しながら進めてきた。 ・幼稚園での「早寝・早起き・朝ごはん」の取り組みが文部科学省に評価され、大臣から表彰を受けた。これはコロナ感染を防ぐために基本となる大切な取り組みでもあるので、引き続き、継続して取り組んでいく。 ・預かり保育についても多くの園児が利用しており、幼稚園に長時間滞在することになるので、職員を増やすなど感染対策を強化した。

※【達成度】の表示方法

A：充分達成されている

B：達成されている

C：取り組まれているが、成果が充分でない

D：取り組みが不十分である

5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
新型コロナウイルス感染拡大防止と新たな保育の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染拡大については、なかなか収束の見通しが立たない状況となっており、保育現場においても試行錯誤しながら取り組みを進めていく必要がある。まずは、子どもたちの安全を最優先に幼稚園が果たすべき役割についても改めて考えていく。 ・アフターコロナを見据えた新たな保育を検討するなど、これまでの常識にとらわれない取り組みや環境整備の検討を継続して進めていく。
子育て支援の更なる充実	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の保育ニーズを的確に捉えられるよう、教職員全員が同じ意識・方向性を持つよう努めていく。 新たな子育て支援の充実のための方策を検討する。

6. 学校関係者評価委員会の意見

<p>令和2年度自己評価結果に基づき、委員からは概ね良好な運営をされているとの評価をいただいた。新型コロナへの対応に追われる一年となったが、幼稚園の各先生や職員が常に感染対策に注意を払ってくれていることが伝わってきて大変心強かった。</p> <p>新たな方法での保育も実施されており、色々と大変な面も多いと思われるが、新しい形を作っていただきたい。</p> <p>引き続き、安心・安全な保育に重点を置きながら、園児・保護者の視点に立った運営をお願いしますとのご意見を頂戴した。</p>
--